

# 1. 便利で快適なまちづくり

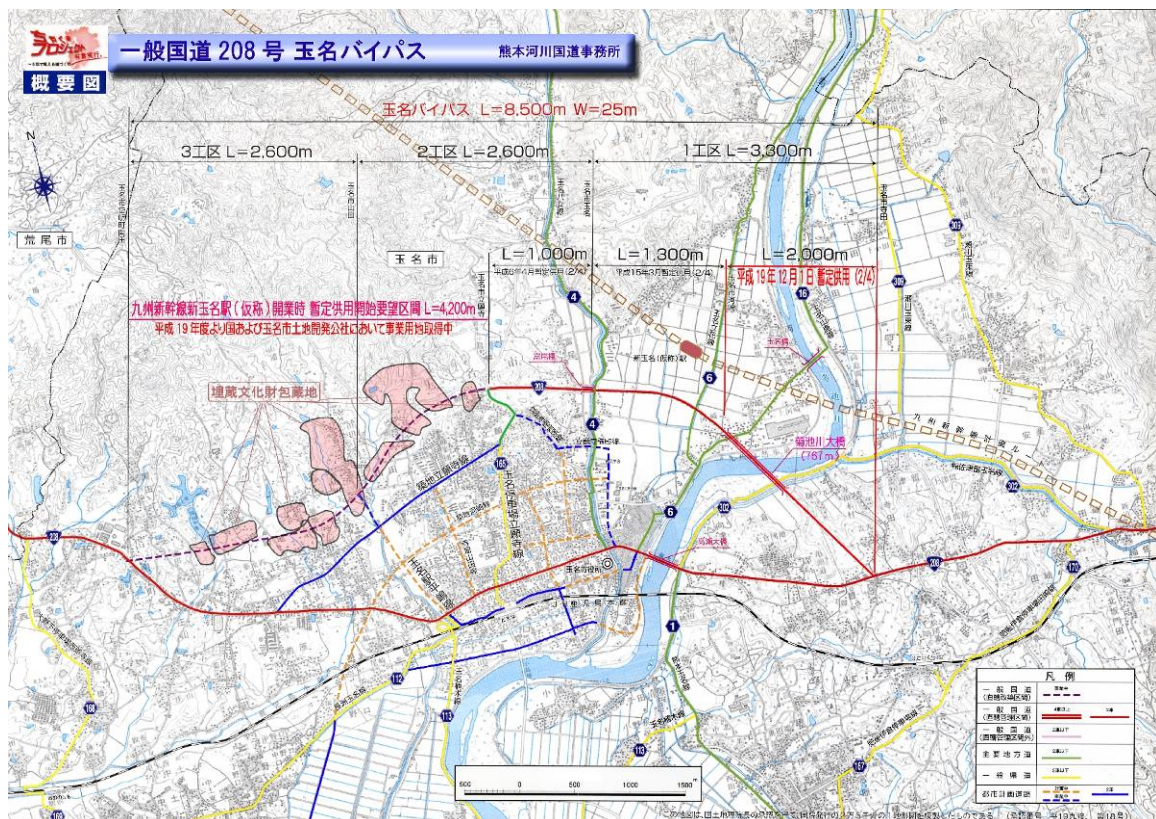
## 1. 道路交通体系の整備

玉名バイパス建設促進・用地取得事業  
事業費・・・74,649千円

担当課・・・バイパス推進室

玉名バイパスは、慢性化する国道208号の交通渋滞の緩和、及び交通事故の抑止を目的に、昭和49年度に事業化され、現在は九州新幹線新玉名駅（仮称）へのアクセスルートと位置づけられた重要な幹線道路です。全長8.5kmのうち、平成19年度までに寺田～立願寺までの4.3kmが暫定2車線で供用を開始しました。残る岱明町開田までの4.2kmについて、国と連携しながら早急な用地の取得を行い、九州新幹線の全線開業に合わせた供用を目指します。

また、国の予算確保のために、期成会等による提言活動を推進するなど、建設促進に努めます。



岱明玉名線

事業費・・・200,000千円

担当課・・・土木課

新市域の骨格を形成する幹線道路は、東西方向に走る国道208号及び国道501号を位置づけ、岱明玉名線を南北方向の幹線道路として整備しているところです。現在、国道501号から県道長洲玉名線までの2,600mが完成し供用開始をしているところであり、残りの国道208号線までの1,100mを平成27年度完成予定で事業を進めているところです。



岱明玉名線（一部完成）



# Ⅰ. 便利で快適なまちづくり

## 都市計画道路の整備

事業費・・・700,000千円

担当課・・・都市計画課

都市計画道路は、市民のみなさんが安全で便利が良く、快適に暮らせるようにするための、将来のまちづくりの基盤となるものです。このため、時代にふさわしい見直しを図りながら、計画的な整備を進めています。

### 【主な事業】

立願寺横町線：期間 H18～H21 年度

平成23年春九州新幹線鹿児島ルート全線開業に伴い九州新幹線新玉名駅（仮称）から温泉街、公共文化施設集積ゾーン、市街地、国道208号線へアクセスする道路を整備します。

境川山田線：期間 H18～H21 年度

宅地化が進む築山地区を通り、都市計画道路築立願寺線と玉名バイパスを結び九州新幹線新玉名駅（仮称）へアクセスする道路を整備します。



立願寺横町線（一部完成）

## 生活道路網の整備

事業費・・・571,752千円

担当課・・・土木課

道路整備費（市単独事業）

・・・466,026千円

道路維持管理費

・・・105,726千円

道路整備では、市道の拡幅工事を行ったり、舗装を新しくするなど、市民生活に最も密着した生活道路を計画的に整備し、市民の利便性の向上と安全の確保に努めています。

道路維持では、市道の安全を守り、快適に利用できるよう、市内のパトロールを行い、破損箇所等の補修・除草（一部）、市道に付随する街路樹・街路灯・地下道などの維持管理を行っています。また、地元住民で、里道・水路を整備、補修される際必要となる機械借上げ、原材料の支給を要綱に基づき行っています。



着工前



○拡幅後舗装を新しくした市道です。

竣工

## 広域交通ネットワークの整備

事業費・・・10,472千円

担当課・・・耕地課

天水建設経済課

県営農免道路整備事業負担金 10,298千円

金峰山北麓農道事業促進期成会負担金 174千円

金峰山北麓農道事業の早期完成に向けて、予算枠の拡充強化を図るため、関係機関への要望活動や、事業推進のための会議等を実施します。

# 1. 便利で快適なまちづくり

## 2. 公共交通の充実

新幹線新玉名駅周辺の整備

担当課・・・新幹線推進課

事業費・・・632,619千円

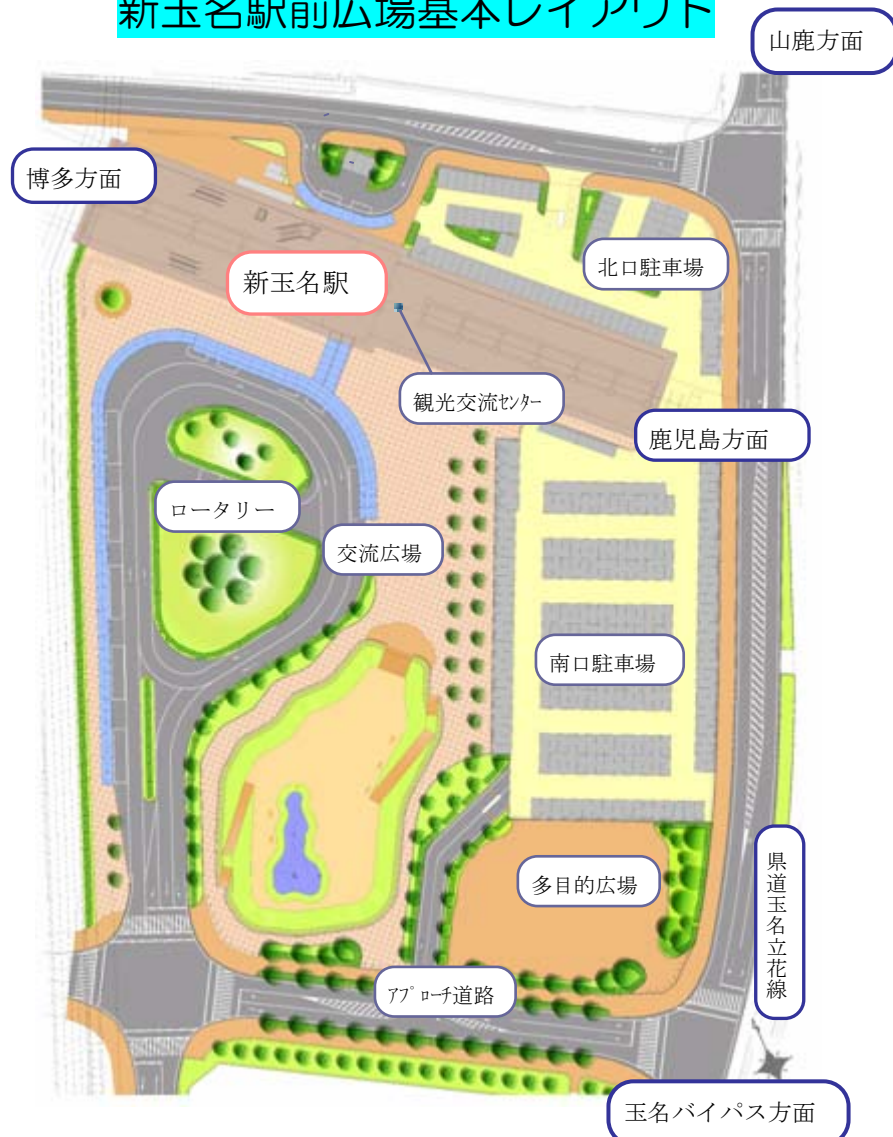
平成23年春に予定されている九州新幹線鹿児島ルートの中線開業に向け、九州新幹線新玉名駅周辺の4haに駅前広場や駐車場などを整備します。

平成19年度までに文化財の発掘調査も終わり、平成20年度から平成22年度にかけて本格的な工事に入ります。

### 【主な事業】

- |                                                                          |               |
|--------------------------------------------------------------------------|---------------|
| ・新玉名駅前公園整備                                                               | 事業費:227,100千円 |
| ・新玉名駅前駐車場整備                                                              | 事業費:39,200千円  |
| ・新玉名駅周辺水路環境整備                                                            | 事業費:22,652千円  |
| ・大坊迫間線整備                                                                 | 事業費:12,000千円  |
| ・新玉名停車場線                                                                 | 事業費:200,000千円 |
| ・観光交流センター(駅舎に隣接して、新駅を利用する来訪者や観光客のための地域観光ブースを設けると共に、地域特産品が購入出来る売店等を整備する。) | 事業費:17,700千円  |
| ・新玉名駅周辺下水道整備                                                             | 事業費:40,700千円  |
| ・九州新幹線鉄道建設負担金                                                            | 事業費:73,267千円  |

## 新玉名駅前広場基本レイアウト





# 1. 便利で快適なまちづくり

## 福祉送迎バス事業

事業費・・・4,783千円

担当課・・・高齢介護課

合併前の福祉バスは、旧玉名市内13地区の高齢者の温泉施設(13地区より福祉センター)への無料の送迎バスとして運行していました。合併後は、旧玉名市、旧3町の市民(高齢者)の交流を目的に温泉施設への送迎バスとして、福祉センターから岱明、横島、天水の温泉施設への運行を平成19年4月から開始しました。

福祉バスは、これまで自家用車や公共機関の利用ができなかった高齢者が、送迎福祉バスを利用し外出することにより、地域間の交流、生きがい作り、健康増進を目的に計画を進めてきています。また、高齢者の交流を促進する観点から岱明の「潮湯」、横島の「ゆとりーむ」、天水の「老人の憩いの家」を結ぶ横のラインを計画しています。

今後、さらに福祉バスの利用について、市民に周知を図り、広く浸透させます。



各温泉施設を結ぶ福祉バス

## バス路線網の整備

事業費・・・55,484千円

担当課・・・企画課

地方バス路線維持費等補助金

53,428千円

天水・河内みかんタクシー運行補助金

2,056千円



### (地方バス)

地域において必要不可欠な公共交通網の路線を維持し、地域住民の福祉の向上に資するため、事業者には補助金を交付しています。

### (みかんタクシー)

玉名市天水町及び熊本市河内町において、既存の路線バスが廃止になり、他に代替可能な公共交通機関がない地域の生活交通の確保を図ることを目的に、現在運行している路線バスのバス停と地域を結ぶ事前予約制の乗合タクシーを運行しています。

# 1. 便利で快適なまちづくり

## 3. 魅力ある住環境の整備

ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業  
事業費・・・4,000千円

担当課・・・住宅課

高齢者や障害者の方をはじめ誰もが円滑に利用できる建築物の整備を促進するために、民間の事業者の方が、ユニバーサルデザイン計画書(誰もが利用しやすい建物となるように、すべての人に簡単・快適・安全などの基本的な視点について、施設整備の考え方や具体的な整備内容を記載した計画書)に基づき、国のバリアフリー法や熊本県のやさしいまちづくり条例に定められた不特定多数の人が利用する建物を、玉名市内に新築・増改築・改修する場合に、補助対象となる経費の2/3を交付します。なお、限度額は400万円で、建物の用途によっては補助の対象とならないものもあります。



宅地開発事業特別会計  
事業費・・・5,000千円

担当課・・・天水建設経済課



玉水ニュータウン

玉水ニュータウンは、高台に位置し眺めも良く、小学校もすぐ近くに 있습니다。全区画 100 坪以上確保しており、ガーデニング等をゆっくりと楽しむことができます。

29区画を整備し、残り6区画が発売中です。

# 1. 便利で快適なまちづくり

高齢者と子どものふれあい事業  
事業費・・・2,482千円

担当課・・・高齢介護課



高齢者と子どもたちの交流の場となっている  
一本松団地ふれあい交流館

現在、少子高齢化に伴う高齢者の生きがい作りが地域の課題で、隣人関係の希薄化による高齢者の自宅引きこもりが危惧されています。一方で、少子化により兄弟の少ない子どもたちが増加しており、テレビやゲームなど一人遊びが主流で、ほとんどの子どもたちは、昔遊びを知りません。

そのような現状から、地域の高齢者が直接子どもたちに本の読み聞かせや、高齢者と子どもたちによる料理・お菓子作り教室を開いたり、クリスマス会、楽しい昔話を伝える交流会などの機会を作り子どもと高齢者との世代交流活動を地域ぐるみで推進し、高齢者の生きがいを高めるとともに子どもの健全育成を図ります。

事業については、市社会福祉協議会に委託し、指導員2名が交代で火曜日から土曜日までの午前10時から午後6時まで常駐しています。

公営住宅改修工事等  
事業費・・・92,113千円

担当課・・・住宅課

既存の市営住宅の活用を図るために策定した「ストック総合活用計画」を基に、建設から約30年経過して劣化が見られる四本木団地2号棟、栗崎団地1号棟、明神尾団地2号棟の外壁や防水などの調査を行うとともに改修工事を行い、安全性や耐久性等の向上を図ります。

平成23年からの地上波デジタル放送化に対応するために、市営住宅のうち共同受信を行っている団地について、電波の状況や改修するための調査を行います。

現在、市営住宅は32団地1,234戸を管理しています。この中には大倉団地や一本松団地など昭和の30年代から50年代に建てられた住宅が全体の約8割を占めていることもあり、劣化や故障等に伴う修繕が必要となっています。



四本木団地2号棟



明神尾団地2号棟



栗崎団地1号棟



大倉団地



# 1. 便利で快適なまちづくり

## 4. 公園・緑地等の整備

花のあるまちづくり推進費

事業費・・・6,611千円

担当課・・・都市計画課

花壇を飾る季節の花々を、丹精こめて種から育てています。育てた花は、菊池川河川敷駐車場・蛇ヶ谷公園・桃田運動公園・市役所庁舎内の花壇へ植え付けています。

また、市内の花づくり団体に、花づくりに必要な花の種・土・肥料などの購入のお手伝いをしています。花づくり団体に育てられた花は市内の各花壇に植えられています。冬から春にかけてはパンジーやハボタン、初夏から秋にかけてはマリーゴールドやサルビアの花たちが玉名のまちを美しく彩ります。

さらに、新たな花づくり団体の支援の用意も整えて、さらなる「花の都 玉名」づくりを進めます。



季節の花々を丹精込めて育てています。

花づくり会補助金

事業費・・・600千円

担当課・・・横島市民福祉課



市内各地がきれいな花で飾られます。

市民の健康づくり及び環境美化に対する関心を高め、心豊かな住みよい生活環境及び自身の健康づくり、また、介護予防の一環として高齢者の引きこもりを防ぐため、花いっぱい運動を推進しています。

玉名市横島町花づくり会に対し補助します。

担当課・・・天水総務振興課

花苗栽培事業（花工房天水）

事業費・・・3,000千円

花工房てんすいでは、「花の館」のハウス内で苗を育て、道路沿いや、公共施設、ポケットパークなどへ季節の花を植栽することを活動の中心に置いて、花いっぱい運動を展開しています。また、小中学校の新入生や独り暮らしのお年寄りなどに鉢植えをプレゼントしたり、各種イベント会場を花で飾るなど様々な活動をしています。



小天東小への花植え講師

# 1. 便利で快適なまちづくり

## 公園管理費

事業費・・・56,182千円

担当課・・・都市計画課

玉名市には、総合公園である蛇ヶ谷公園や、桃田運動公園、花しょうぶ園がある裏川水際緑地、それぞれの地区に31ヶ所配置されている街区公園などがあります。

市民のみなさんが、公園を憩いの場として、また、レクリエーションやコミュニティ活動の場として安心して利用できるように日常の管理や遊具の修繕等を行っています。



花しょうぶが咲く裏川水際緑地

## 5. まちなみの景観形成

### 散策路整備

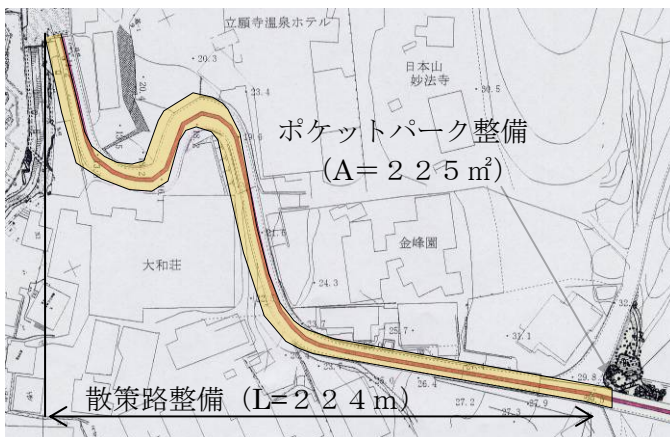
事業費・・・30,100千円

担当課・・・都市計画課

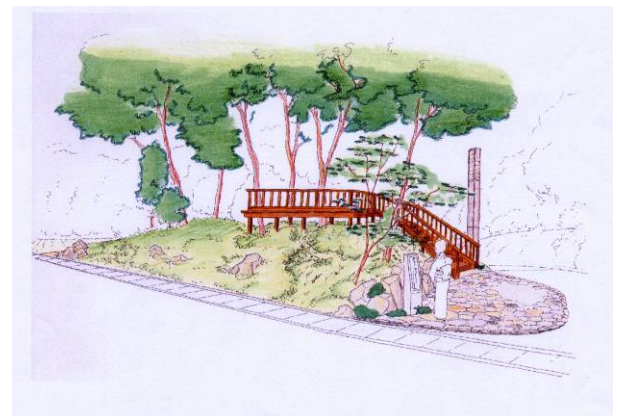
温泉を訪れた観光客が、歩いてみたくなるような散策路と、ポケットパークを整備します。これは、温泉街のより良い景観形成を目指すもので、温泉利用客の増加と地元との交流を促進します。

散策路整備：立願寺公園からポケットパークまで幅員4mの市道に石張・景観舗装を施工します。

ポケットパーク整備：散策路の頂上部に、自然を利用した休憩所を設置し、自然の中でくつろげるデッキ・あずま屋を整備します。



温泉散策路



ポケットパーク



# 1. 便利で快適なまちづくり

## 6. 情報・通信基盤の整備

情報・通信ネットワークの整備、情報サービスの充実  
事業費・・・165,022千円

担当課・・・情報管理課  
秘書課

玉名市の情報・通信基盤は、市で独自に設置した光ファイバーによって主な公共機関を接続し、行政サービスの提供や情報の共有化、学校ネットワークシステムなどで利用されています。

### 【主な事業】

情報推進事業 事業費:152,054千円

情報・通信ネットワークの整備(主にシステム機器及びソフトウェアの保守)。

infoたまな運営管理 事業費:968千円

地域情報や個人商店のPRが出来るポータルサイトの運営管理を行います。

市ホームページリニューアル 事業費:12,000千円

平成14年に導入した現在のホームページは、法定耐用年数の5年を経過し、運用システムの設計が古いため「使いやすさ、見やすさ(アクセシビリティ)」の面やセキュリティ(掲示板などへの攻撃)の面で改善の必要があり、閲覧者が快適に見ることができる環境であるとは言い難く、効果的に情報発信することが困難な状況です。

そこで、これらの問題を解消するために、平成20年度に新システムを導入し、ホームページをリニューアルする予定です。



新ホームページ

現在の玉名市ホームページをリニューアルします。